

● A V 設備の利用開始／終了時

まず、はじめに主電源スイッチをONにしてください。
システムの電源が入ります。
利用終了時は主電源スイッチをOFFにしてください。
システム電源が切れます。

● マイクを使う

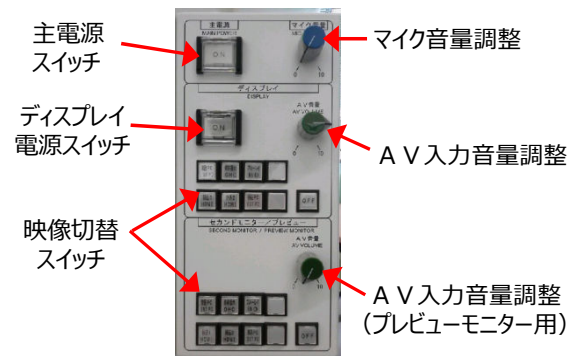
システム電源を入れるだけで、マイクを使用することができます。また、音量の調節も可能です。
主電源スイッチの横にあるマイクボリューム（青）で音量を調節して下さい。
※マイクは有線マイクが使用できます。

● プレビューモニターを使う

- ①主電源スイッチをONにすると、自動的にプレビューモニターの電源もONになります。
- ②操作パネルでプレビューする映像を選択すると、選択した映像が表示されます。

● 液晶ディスプレイを使う

- ①操作パネルのディスプレイ電源スイッチを押します。
 - ②液晶ディスプレイの電源が入り、操作パネルで選択した映像が表示されます。
 - ③電子黒板としての利用は、常設PCにインストールされている「ペイントソフト」を使用することによりご使用いただけます。
- ※ 電子黒板利用「ペイントソフト」については、別紙の取扱説明書をご確認下さい。



主電源／ディスプレイ電源ON時の
操作パネルとプレビューモニター



20型モニター プレビューモニター 操作パネル



タッチパネル液晶ディスプレイ（電子黒板）



書画カメラ



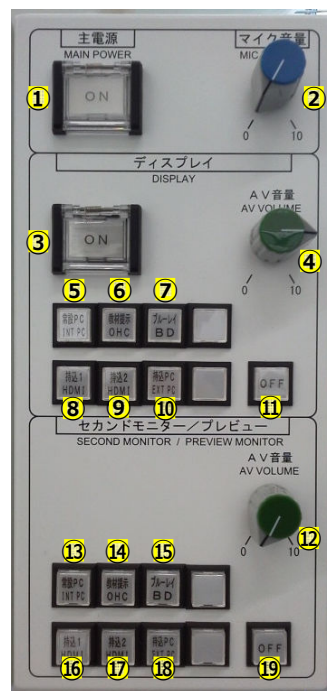
ブルーレイディスクプレーヤー

常設PC



タッチパネル
液晶ディスプレイ
（電子黒板）

【操作パネル】



- ①主電源のON・OFFを行います。
- ②マイクの音量を調整します。

- ③タッチパネル液晶ディスプレイ電源のON・OFFを行います。
- ④ディスプレイへの映像選択をしたAV音量を調整します。
- ⑤ディスプレイ映像選択：常設PCの映像を表示します。
- ⑥ディスプレイ映像選択：書画カメラ（OHC）の映像を表示します。
- ⑦ディスプレイ映像選択：ブルーレイ（BD）の映像を表示します。
- ⑧ディスプレイ映像選択：持込1 HDMIの映像を表示します。
- ⑨ディスプレイ映像選択：持込2 HDMIの映像を表示します。
- ⑩ディスプレイ映像選択：持込PCの映像を表示します。
- ⑪ディスプレイ映像選択：ディスプレイの表示をOFFします。

- ⑫プレビューモニターへの映像選択をしたAV音量を調整します。
- ⑬プレビューモニター映像選択：常設PCの映像を表示します。
- ⑭プレビューモニター映像選択：書画カメラ（OHC）の映像を表示します。
- ⑮プレビューモニター映像選択：ブルーレイ（BD）の映像を表示します。
- ⑯プレビューモニター映像選択：持込1 HDMIの映像を表示します。
- ⑰プレビューモニター映像選択：持込2 HDMIの映像を表示します。
- ⑱プレビューモニター映像選択：持込PCの映像を表示します。
- ⑲プレビューモニター選択：ディスプレイの表示をOFFします。

●持込PCの画面を映す

- ①持込PC入力端子にケーブル（卓上RGB／卓上HDMI）とパソコンをつなげます。
- ②卓上RGBの音声を出力したい場合は、音声ケーブルを接続します。
- ③タッチパネルで卓上RGB／卓上HDMI入力を選択します。

ディスプレイに画面が映し出されない場合、パソコンでの操作が必要です。
パソコンのFnキー＋F*キー（CRT or  表示のあるキー）を2回押して下さい。



●BD・DVD・CDなどを再生する

- ①操作パネルでブルーレイディスクを選択します。
- ②ブルーレイディスクプレーヤー本体の上部右側にある操作部や据付のワイヤレスリモコンで電源操作やディスクトレイの開閉及びプレイ/ストップ等の操作が行えます。



●書画カメラ（OHC）を使う

- ①操作パネルで書画カメラ（OHC）を選択します。
- ②カメラ部の「ズームホイール」でズーム調整します。
- ③オートフォーカス「AF」オン時は緑色（基本）
オフ時は白色になり、手動でフォーカス調整もできます。



■ 常設パソコンから利用する場合



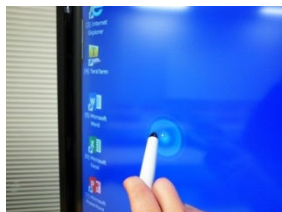
- ① 操作パネルの「主電源」ボタンを押してAV機器の電源をONにしてください。



- ② ディスプレイの「ON」ボタンを押して電子黒板の電源を入れ、映像選択ボタンの「常設PC」を押してください。



- ③ 常設パソコンの電源をONにしてください。



- ④ 電子黒板にパソコンの画面が表示されたらログインし、画面をタッチしてタッチパネルが正常に動作していることを確認してください。

■ 持込パソコンを接続して利用する場合



- ① 備え付けの映像ケーブルとUSBケーブルを持込みPCに接続して電源を入れてください。



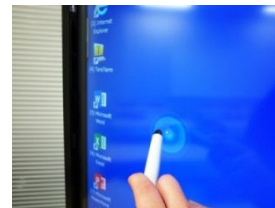
- ② BIGPAD用USB切替の「持込機器」のボタンを押してください。ボタンが赤く点灯します。



- ③ 操作パネルの「主電源」ボタンを押してAV機器の電源をONにしてください。



- ④ ディスプレイの「ON」ボタンを押して電子黒板の電源を入れ、持込みパソコンを繋いだケーブルのボタンを押してください。ディスプレイに画面が投影されます。



- ⑤ 電子黒板にパソコンの画面が表示されたら、電子黒板の画面をタッチしてタッチパネルが正常に動作していることを確認してください。
(USBドライバを読み込んでタッチ操作が可能になるまで少し時間がかかる場合があります)

タッチパネル機能に必要なドライバは、Windows 7 及び 8 はUSBケーブル接続の際に自動的にインストールされます。Macintoshは別途ドライバのインストールが必要となります。

ペンソフトウェアの使用方法

P Cが画面で操作できるほか、専用のソフトをインストールすることで、下記のようなことができます。
(教室の常設パソコンにはインストールされています)

ホワイトボードを起動しましょう

1. デスクトップ上にある「ペンソフト」アイコン  をダブルタッチ（2回素早くタッチ）します。
2. ホワイトボードが起動します。



ホワイトボードに文字を書いてみましょう

ペンで画面（ホワイトボード部分）に触れると、画面に描くことができます。



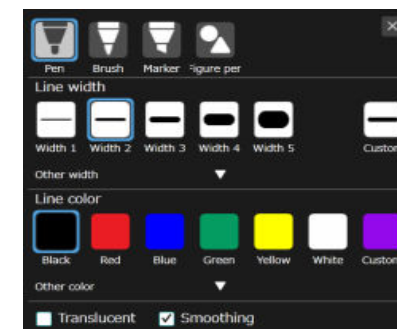
● ペンの太さや色を変えたいとき

1. ペン 1  を2回タッチしてください。



2. 右図の設定メニューから設定します。

- ・使いたいペン（ペン、筆ペン、マーカー、図形ペン）、色（黒、赤、青、緑、黄、白）、太さ（1～5）を選んでください。
- ・設定を終了するときは閉じるボタン  をタッチしてください。



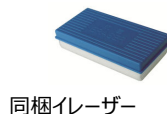
3. カスタムは任意の太さ、任意の色を作成することができます。

- ・カスタムをタッチし、 をタッチすると太さ、また色を設定をすることができます。

消しゴムで消してみよう

● イレーザで消したいとき

- ・付属のイレーザで、黒板消しと同じ要領で画面をやさしくすると、消すことができます。



● ペンで消したいとき

- ・消しゴムアイコン  をタッチし、消したい部分にペンで触れると（やさしくこするイメージ）、書いたところを消すことができます。



● 消しゴムの大きさを変えたいとき

1. 消しゴムアイコン  を2回タッチします。

- ・もしくは消しゴムを選んでいる状態で、再度消しゴムアイコンをタッチします。

2. 下図の4つの大きさの中から選んでタッチします。



● シート内のすべての文字や画像を一度に消したいとき

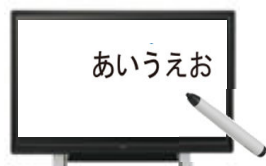
1. 消しゴムアイコン  を2回タッチします。

- ・もしくは消しゴムを選んでいる状態で、再度消しゴムアイコンをタッチします。

2. シートクリア  をタッチすると、確認ダイアログボックスが表示されます。

- ・「はい」をタッチするとすべてのオブジェクトが消えます。

書いた文字をテキスト変換してみよう



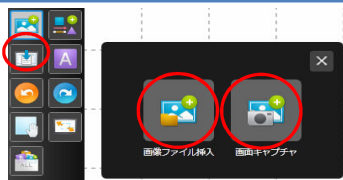
- ・選択アイコン  をタッチし、変換したい文字を選択します。



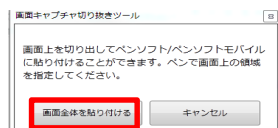
- ・テキスト変換アイコン  をタッチすると文字をテキスト変換します。



画像ファイルの挿入を試みましょう



- ・画像挿入アイコン  をタッチし、画像ファイル挿入または画面キャプチャを選択します。



- ・画面全体をキャプチャリングする場合は、「画像全体を貼り付ける」を選択します

デスクトップ画面のキャプチャリングを試みましょう



- ・一部分を貼り付ける際には範囲を選択し「ペンソフトへ送信」をタッチするとペンソフトへ貼り付けることができます。

ページをめくって新しいページ（白紙）にしましょう

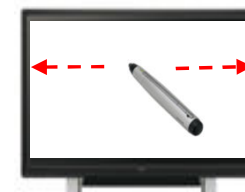
- 画面下のツールバーにありますページ追加ボタン  をタッチするとページが追加されます。

- ページ送り/戻りボタン   をタッチすると前のページに戻ったり、送ったりすることができます。



● 画面をドラッグしてシートを変える

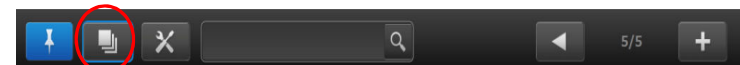
- ビューアイコン  をタッチして、画面をタッチしたまま右や左に水平に動かす（ドラッグする）とシートを変えることができます。



ホワイトボードのシート一覧を表示しましょう

- 画面下のツールバーのシート一覧ボタン  をタッチすると、各シートがサムネイルで表示されます。

- 1度タッチすると左下図①のように画面の下段に8つまでのシートがサムネイル表示されます。また、再度タッチすると右下図②のように全画面でサムネイル表示されます（最大1画面40シート表示）。表示したいシートのサムネイルを素早く2度タッチすると、タッチしたシートが全画面表示されます。



図①



図②

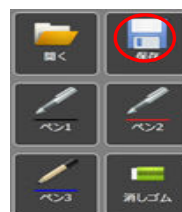


データを保存しましょう

- 1.メニューの保存アイコン  をタッチします。

- 2.保存方法を選びます。

- ・新規保存 :  上書き保存 : 
- ・PDF保存 :  画像保存 : 

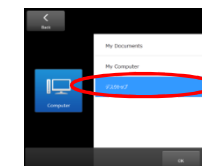


※新規保存、上書き保存はホワイトボードファイル（SWSX形式）で保存され、再編集することができます。
※PDF保存、画像保存（BMP、JPEG、PNG形式で保存）は、再編集することはできません。

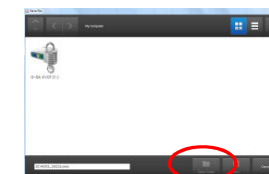
[メモ] 画像保存のファイル形式は画面下のツールバーの設定  をタッチし、「シート」タブの「画像保存形式」で設定したファイル形式となります。



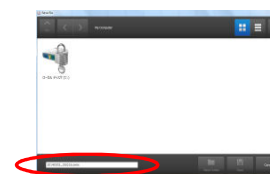
- 3.保存先を選び、OKボタン  をタッチします。



- 4.保存ボタン  をタッチします。



[メモ] ファイル名を変更する場合、ファイル名欄をタッチするとキーボードが起動します。



保存したデータを呼び出しましょう

1.メニューの開くアイコン  をタッチします。

2.呼び出し方法を選びます。

・新規作成  : 新しいシートを作成します。

・新規に開く  : 保存したデータを呼び出します。

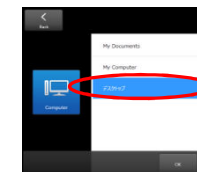
・追加で開く  : 現在のシートに保存したデータを追加で開きます。



3.保存したデータを呼び出します。

・保存した場所を選択し、
OKボタン  をタッチします。

4.ファイルを選択し、OKボタン  をタッチします。



ツールバー（画面下）の構成



① ピン留め

タッチするとツールバーをピン留めをする／しない設定を切り換えます。
画面上に常にツールバーを表示したい場合はピン留め（青色ボタン）設定、
メニューを表示しているときのみツールバーを表示したい場合はピン留めしない
設定にしてください。

② シート一覧

タッチすると、シートの一覧がサムネイルで表示されます。

③ 設定

ペンソフトの設定を行います。

④ 検索ボックス

シート内（すべてのシート内）のテキストや手書き文字を検索します。

⑤ シート戻りボタン

前のシート/次のシートに移動します。

⑥ ページ番号

シートの枚数とシートの現在のシートの番号を表示しています。

⑦ シート追加ボタン

タッチするとシートが追加されます。（最終ページを表示している時のみ表示）

⑧ ボード一覧

タッチすると、ボードの一覧をサムネイルで表示します。



 : ホワイトボードを追加する
 : 透明ボードを追加するとき

⑨ 最小化

※すでに透明ボードを開いている場合は透明ボードを追加できません。
本ソフトウェアをタスクトレイに格納します。

⑩ ウィンドウ化

本ソフトウェアをウィンドウ化します。（ホワイトボードモードのみ）

⑪ 終了

本ソフトウェアを終了します。

メニューアイコンの構成



・開く

ファイルを開きます

・保存

ファイルを保存します。

・ペン1~3

タッチして文字や線を書きます。

・消しゴム

再度タッチすると文字の色、線の太さを設定します。

・選択

タッチして文字や線を消します。

・貼り付け

再度タッチすると消しゴムの大きさを設定します。

・選択

タッチして画像や図形を選択します。

・貼り付け

選択方法は用途に合わせ3種類あります。

・貼り付け

（タッチ選択/矩形選択/なげなわ選択）



・貼り付け

コピーした図形やテキストを貼りつけます。



・画像挿入

画像を取り込むことができます。



 : 保存している画像を取り込みます。



 : 画面キャプチャを取り込みます。

・図形挿入

図形や直線/矢印を描きます。

・データ取り込み

TWAIN機器から取り込んだ画像を貼り付けます。

・テキスト挿入

キーボードツールからテキストを入力します。

・元に戻す

ひとつ前の操作を取り消します。

・やり直し

ひとつ前に取り消した操作をやり直します。

・ビュー

ホワイトボードの拡大やページの移動ができます。

・指定領域拡大

画面の一部分を拡大表示します。

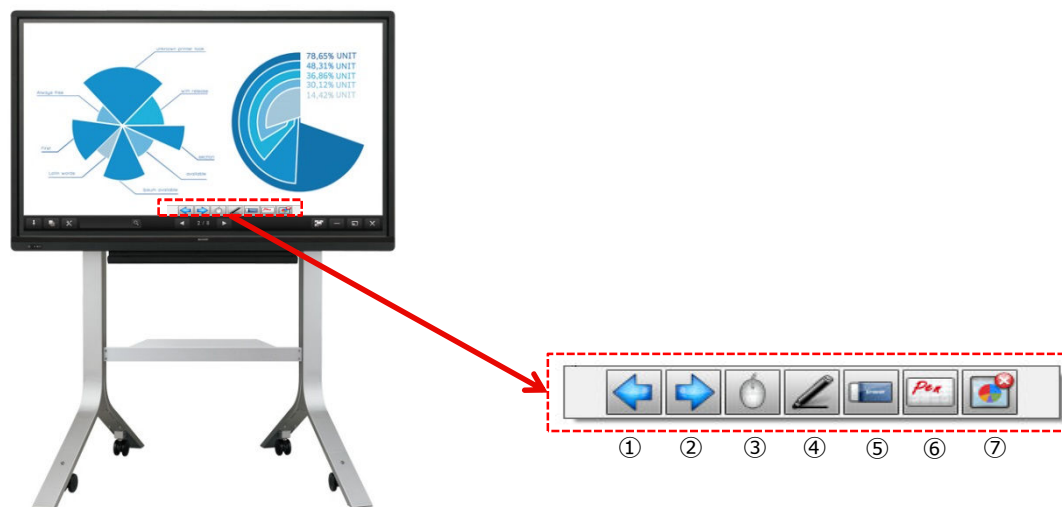
・全機能

すべての機能を一覧で表示します。

一覧から使用する機能を選んだり、スクエアメニューの機能を置き換えたりします。

●Power Point スライドショー連携

Microsoft PowerPoint® のスライドショー表示すると、Microsoft PowerPoint®のスライドショーとペンソフトの操作が簡単にでき、プレゼンテーションがしやすくなりました。



Microsoft PowerPoint® のスライドショー表示するとコントロールツールバーを自動的に表示します。

①前のスライドを表示します。

②次のスライドを表示します。

③選択モードに変更します。

④ペンモードへ変更します。

- ペンの色は、Microsoft PowerPoint®の「スライドショー設定」で変更することができます。

- もう一度ペンアイコンにタッチするとペンの色を6色選択することが出来ます。 ペンの太さは変更することができません。

⑤ 消しゴムモードに変更します。

⑥ペンソフトのホワイトボードを起動します。

ホワイトボード起動時に、ホワイトボードに表示されるアイコン（）をクリックするとスライドショーに戻ります。

⑦表示しているスライドショーを終了し、コントロールツールバーを閉じます。

ペンモードで描画などした場合は、「インク注釈を保持しますか？」の確認画面が表示されます。

